

日本原子力学会 第 136 回倫理委員会
議事録

1. 日 時：2023 年 2 月 20 日（月）9:30～12:00
2. 場 所：Web 会議
3. 出席者：大場委員長、福家副委員長、神谷幹事、池田委員、伊藤委員、金谷委員、小林委員、菅原委員、手柴委員、中野委員、中村委員（委員 12 名中 11 名出席）
佐藤特別委員、山岡特別委員

4. 資 料：

- 倫 136-1 前回議事録（案）
- 倫 136-2-1 倫理委員会活動計画
- 倫 136-2-2 倫理委員会役割分担表
- 倫 136-3-1 倫理委員会 2023 年春の年会企画セッションに係る企画・準備について
- 倫 136-3-2 2023 年春の年会 企画セッション 会場配布アンケート案
- 倫 136-4 （欠番）
- 倫 136-5 （欠番）
- 倫 136-6-1 「情報発信に関する現状と課題についての調査」について

5. 議事概要：

(1) 前回議事録について

神谷幹事から資料 136-1 に基づき説明があり、読み易さの観点から一部文言を追記する前提で了承された。

(2) 活動計画および役割分担について

福家副委員長から資料 136-2-1、136-2-2 に基づき説明があった。主な議論等は以下のとおり。

- ・倫理規程制定 20 年企画関連は、シンポジウムの結果概要が学会誌 2023 年 1 月号に掲載され、計画していた事項は完了となった。
- ・企画セッションの担当について、2023 年秋の大会の副担当（=2024 年春の年会の主担当）を早急に決める必要がある。
- ・技術倫理協議会の開催状況：1/30、2/27（予定）

(3) 2023 年春の年会企画セッションについて

神谷幹事から資料 136-3-1 および 136-3-2 に基づき、準備状況について説明があった。また、招待講師である深大水輔様（長島・大野・常松法律事務所）の予稿について紹介があった。主な議論等は以下のとおり。

- ・日程：年会 3 日目、3 月 15 日(水)13:00～14:30@東京大学駒場キャンパス 13 号館 2F 1322 (K 会場)
- ・閉会挨拶は、特別委員あるいは理事委員にお願いすることとした。

- ・その他、当日の役割分担、終了後の意見交換会等について議論した。
- ・総合討論の進め方は、まず座長と講師とのやり取りをし、その後、会場との総合討論に移ることとした。
- ・会場アンケートは紙配布による方式とする。アンケート案の参加理由の問いは、今回のテーマに相応しい選択肢に修正する。
- ・以前は、ほぼ毎回企画セッションの結果概要を学会誌に投稿していたが、最近は実施していない。今回どうするかは別途検討することとした。

(4) 2023 年秋の大会企画セッションについて

テーマと副担当の決定に向けて、主担当である中野委員主導のもと、メールベースで議論を進めることとした。

(5) 研究機関の安全文化について

今回は議題から見送り、次回議論することとした。

(6) 倫理委員会のあり方等について

大場委員長からの問題提起（第 134 回委員会資料 134-2-3 参照）に関して、前回に引き続き、今回は特に年会・大会の企画セッションを毎回実施する必要性、意義等を中心に、その他の観点も含めて、議論を行った。次回委員会でも引き続き議論する。

なお、倫理委員会は委員長が理事でないことを鑑み、前回委員会で問題提起のあった委員会の活動状況の理事会への報告については、委員会に出席した理事委員あるいは特別委員の中で調整し、委員会議事録最終版に基づき、都度、理事会報告することとした。さらに、委員会として理事会で議論していただきたい課題等があればその都度委員会で議論・整理したうえで、理事会に報告等することとした。

(7) その他

- ・神谷幹事から資料 136-6-1 に基づき、情報発信特別小委員会からの調査依頼とその回答案について説明を行い、議論を行った。

回答案に情報発信活動に事例集の発行を追記して、期限（2 月 28 日）までに提出することとした。

6. 次 回：4 月中旬の開催として、別途調整することとした。

以上